

大野出先生追悼号 学部長挨拶

日本文化学部長 大塚 英 二一

本学部准教授大野出^{いずる}先生におかれましては二〇一七年十月御病氣により急逝されました。突然のことで、学部の者みな言葉を失いました。ここに、衷心より御冥福を御祈り申し上げますとともに、本号にて先生の御仕事を簡単に振り返りながら、特集号を組み献呈させていただくこととなりました事をご報告いたします。

先生は一九九九年に旧文学部国文学科時代に本学に着任され、その後学部改組を経て日本文化学部国語国文学科において漢文学を中心に教育・研究に携わってこられました。先生御自身の研究は文化論としても評価が高く、中国から持ち込まれた文化・思想面にかかわる御著書も多く、特に「お御籤」に関する研究では国内第一人者であったように思います。近年はメディアへの登場も多く、一部では「おみくじ先生」との呼称も出た矢先の訃報で、本当に残念で仕方ありません。

先生の授業は面白く学生に大変人気がありました。その学恩を受け、本学の学生自主企画に応募した学生もあつたようにうかがっております。お人柄は柔和で語り口は巧み、学生みなが引き込まれるような要素を先生はたくさんお持ちでした。これからますます御自身の教育研究活動も充実し、本学・本学部での活躍が期待されていたのに、返すくも残念です。

さて、先生の急逝は本学・本学部にとって大きな痛手でありましたが、私たちは下を向いてばかりもいられません。先生の御仕事を引き継ぎ、学部学生の教育をみなで担っていかねばなりません。どうかそちらから本学部の行く末を見守っていただきたく存じます。最後になりましたが、改めまして大野先生の御冥福をお祈りしますとともに、数々の御貢献に対し深謝申し上げ、御挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。合掌